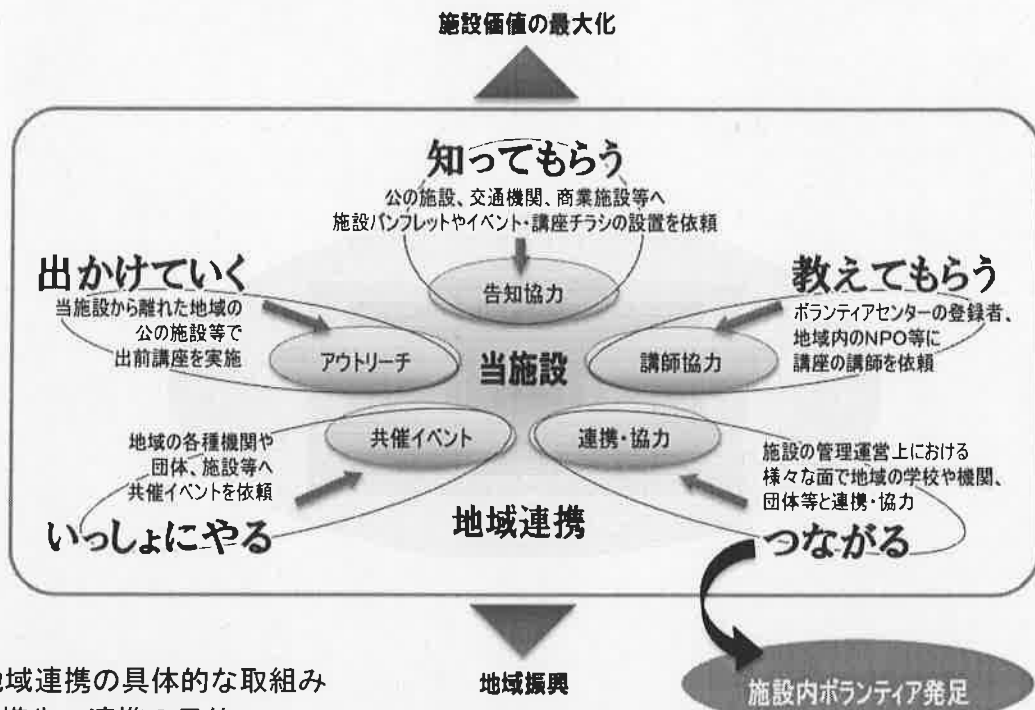


(1) 地域連携の基本的な考え方 (方針)

公の施設が単独でその施設価値を高めるには、限りがあります。地域住民、諸団体・諸機関・諸施設等と連携することにより、相乗効果が生み出され、施設価値が高まり、地域全体の総合力も高まり、結果として地域振興へ寄与できます。私どもは下図に示す多様なネットワークが重要であると考え、その構築をめざします。

地域連携の重要性＝施設価値の最大化と地域振興・活性化に必須



(2) 地域連携の具体的な取組み

① 連携先・連携の目的

	告知協力 「知ってもらう」	講師協力 「教えてもらう」	連携・協力 「つながる」	共催イベント 「いっしょにやる」	アウトリーチ 「出かけていく」
連携先	他の公の施設 学校等の教育機関 企業/商業施設 交通機関(駅)	地域住民 ボランティア活動 団体 消防署、警察署 教育機関、民間企業	他の公の施設 学校等の教育機関 企業/商業施設 地域住民	他の公の施設 学校等の教育機関 消防署、警察署 企業/商業施設	他の公の施設 学校、幼稚園、保育園等 企業/商業施設
連携内容	施設パンフレット や講座・イベントの チラシ等を配布・貼 付依頼し、告知協力 してもらう。	施設で実施する講 座等の事業に講師 となって参加し、そ の力を発揮しても らう。	ボランティア活動、 運営委員会、インタ ーンシップの参加 等多様な参加の仕 方をしてもらう。	施設単独では実施 が困難なテーマや 規模のイベントを、 互いの強みを活か して実行する。	施設で実施してい る講座を他施設等 で行う「出前講座」 を実施する。
目的	地域のより多くの 場所で、当施設がど のような施設で、何 を実施しているの かアピールすると ともに、協力先と顔 の見える関係を築 くこと。	施設側が講座など を自前で提供する だけでなく、地域の 「一芸に秀でた人」 に参加してもらう ことで、施設がより 地域に根を張ること と、講師活躍の場 を提供すること。	さまざまな人々の ニーズに対応して 当施設を利用して もらうことにより、 より利用価値を上 げ、地域にとってな くはならない施設 となるため。	互いの力を発揮し て、相乗効果を得る ことにより、地域住 民にとって有益な 内容を提供するこ とが狙い。	施設から遠方の在 住者やまだ知らない 住民に対し「出前 講座」を継続的に行 い、立地上の問題を 少しでも解消し、認 知してもらうこと。

②まちづくり協議会との連携調整

まちづくり協議会がおおむね小学校区ごとに設置されています。その活動内容などは、各協議会によっても個々に違います。私どもは協議会の皆様が、何か新しいことをしてみたい、今ある活動をブラッシュアップして更なる活性化を図りたいなどのご要望にお応えできるよう、出来る限りのサポートを行います。

私どもは、全国で様々な施設運営、事業展開を行っており、各施設で実施された自主事業等の記録をまとめています。それらの情報を水平展開し、地域活動の更なる活性化につなげたいと考えます。



現在は 15 冊目。
事業の総掲載数

7,837 件

1冊あたり 500 件以上の事業を抜粋し掲載しています。

▲自主事業等実施記録書

③地域連携の実績

私どもは指定管理者として管理運営する施設において、イベントや講座を実施する際、できる限り地域との連携を重視し、地域の人々と協働して企画し、実施しています。その連携先から「地域に何か貢献をしたかったが、具体的にどうすればよいか、どこへ訪ねればよいかわからなかったの、このような機会を持って大変よかった」と喜ばれています。

<p>事例 1</p> <p>他の公の施設</p>	<p>コミュニティセンター</p> <p>✕</p> <p>千葉市子ども交流館</p> <p>遊びの出前講座 昔遊び・発表会 職場体験</p> 	<p>文化会館等大ホール</p> <p>✕</p> <p>流山市生涯学習センター・野田公民館・耕心館</p> <p>文化振興事業の企画 まち探検 教諭と生徒による科学教室</p> 
<p>事例 2</p> <p>地元大学</p>	<p>家政女子大学</p> <p>✕</p> <p>志村ふれあい館</p> <p>ヘルシーメニューの提供</p> 	<p>聖路看護大学</p> <p>✕</p> <p>中央区いきいき館各館</p> <p>看護学生による健康セミナー</p> 
<p>事例 3</p> <p>地元企業</p>	<p>株式会社タニタ</p> <p>✕</p> <p>グリーンカレッジホール</p> <p>健康講座</p> 	<p>株式会社大林組技術研究所</p> <p>✕</p> <p>清瀬けやきホール</p> <p>東京スカイツリー®技術者講演</p> 
<p>事例 4</p> <p>NPO 団体・ボランティア</p>	<p>おはなし会活動グループ</p> <p>✕</p> <p>横浜地区センター各館・千葉コミュニティセンター各館 おはなし会</p> 	<p>房総の祭り寿司を伝承する会</p> <p>✕</p> <p>畑コミュニティセンター 房総の祭り寿司</p> 

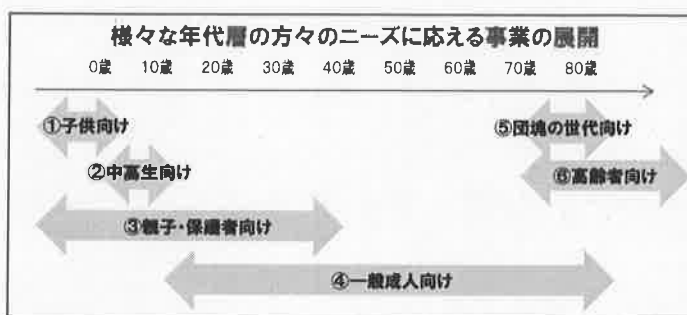
(3) 自主事業の展開

自主事業の実施については、指定事業と同様に、地域の状況や特色に応じて推進して参ります。市の仕様書においては、“市民のニーズを捉えたもの、地域課題の解決につながるものとなるよう努めるとともに、大学などの教育機関、民間企業など様々な主体との連携を推進すること”が求められています。市民の一人一人が生涯を通じて学び続けることや、地域で様々な世代と交流が図れることは、生きがいの一つとなり、よろこびをもって学び続けることができると考えます。私どもは、地域の方に喜んで頂けるよう事業に取り組んで参ります。

①基本的な考え方

ア. ライフステージに応じた事業展開

自主事業については、市民一人一人のライフステージに応じて学びの機会を提供し、年代に応じたニーズに対応して参ります。また、昨今では様々な現代的・社会的課題があります。特に少子高齢化や、地域コミュニティの希薄化など、目まぐるしく変わる状況に対応できるよう、学習の機会を設ける必要があると考えています。



イ. 出前講座や保育付のプログラムの実施

市民の方に学習の機会を提供する為、学習の機会に参加しづらい方の状況を配慮し、事業の展開を図って参ります。西谷地域や、地域の施設への出前プログラム、子育て世帯向けの保育付講座など、様々な視点から事業展開を図ります。

②具体的な事業プログラム（案）

具体的な事業については、下記のプログラム中から、地域のニーズを反映し実施して参ります。

① 子供向け

事業名	目的・内容
自然体験教室	武庫川や山林での自然散策講座です。子供の健全な育成には、体験学習、なかでも自然体験が重要だと言われています。地域の自然をいかし、自然散策や動植物の採集などを通じて、自然に触れる機会を作ります。
プログラミング教室	2020年度から小学生にもプログラミングの教育が実施されることを踏まえ、その体験教室を開講します。
絵本・図書の読み聞かせ講座	図書館と連携したプログラムです。本から学びを得る機会を作るとともに、図書館のPRにもつなげ、市民の学習する機会作りにつなげます。

② 中高生向け

事業名	目的・内容
こどもアート展	学生を対象としたアート展。芸術に触れることで、自己表現や他者理解にもつながっていきます。
科学実験教室	科学実験を通して、その不思議さや面白さから、子供の理系分野に関する興味関心を育てます。近隣の大学とも連携し、大学生と関わる機会づくりにも取り組めます。
高校生ボランティア	高校生がボランティアについて考え、学んだことを実践する場のひとつとして、当施設を使ってもらいます。市民ボランティア団体を講師として、まちの大人との交流も図ります。

③ 親子・保護者向け

事業名	目的・内容
赤ちゃんシネマ	周囲を気にせず鑑賞できる場とし、子育て中の親の気分転換を図ります。赤ちゃんが泣いてもお互い様なので、気を遣うことなく楽しんで頂けます。
親まなび講座	母親・父親が、子育てについての悩みを話し合ったり、実際子どもたちの遊びに関わり、自分も楽しめる子育ての方法を学びます。幼児を持つ親だけでなく、思春期を持つ親を対象にする講座も開催。内容によっては保育付のプログラムとします。
親子クッキング	親子で参加する料理教室です。簡単なおやつやキャラ弁など、親子でコミュニケーションを楽しみながら、調理を体験します。

④ 一般成人向け

事業名	目的・内容
防災講座	防災公園である末広中央公園を活用した防災プログラムを実施。避難方法や避難生活について知識を深めます。
歴史まち歩き講座	市内の散策講座として、小浜宿資料館や歴史民俗資料館を含めた散策プログラムを実施し、市のいいところを改めて感じてもらう内容とします。
デジタルカメラ講座	カメラの取り方を学ぶ講座です。基本を身に着けたら、公園や河川敷など自然に触れる場所でのカメラワークも体験します。

⑤・⑥ 団塊の世代向け/高齢者向け

事業名	目的・内容
高齢者を狙う詐欺の手口	警察に協力を依頼し、振り込め詐欺やインターネットを活用した詐欺など、高齢者を狙う詐欺の手口を学び、自衛を促します。
地域の居場所 気ままな茶話会	高齢者の方は、一人で暮らされている方もいらっしゃると思われませんが、地域での居場所づくりに取り組むことで、外出のきっかけを作ります。毎月実施することで、定期的に顔を合わせるため、高齢者の孤立化を防ぎます。
予防医学講座	市内の高齢化が進む中、健康寿命を延ばし、生活の質を高めていくため、メタボリックシンドローム対策や食事改善など、生活習慣に関する予防講座を実施します。